

はまだ

HAMADA SHIGIKAI DAYORI

市議会 だより

2007年(平成19年)2月1日発行
はまだ市議会だより Vol. 5

主な内容 頁

定例市議会のあらまし	2
議会改革検討委員会	3
決算・一般質問	4
議決結果一覧	8

浜田医療センター完成予想図

(平成21年度中開院予定)



平成18年
12月定例市議会の
あらまし

平成18年12月浜田市議会定例会は12月4日に招集され、会期を21日までの18日間として開催しました。今議会は、最初に閉会中の継続審査とした3件の決算認定について決算特別委員長報告を行ないました。市長から提出された案件は、補正予算9件、認定3件、条例関係7件、人事関係2件、市道線路関係2件、その他1件の合計24件と、報告が2件ありました。議員からは、条例関係1件、会議規則1件、意見書4件が提出されました。

主な議案の内容

〔決算関係〕
▼平成17年度、浜田市歳入歳出決算認定について
この決算認定については、5項目の意見を付して認定すべきとの委員長報告を行ない、採決の結果認定しました。
(詳しくは4ページ)

〔予算関係〕
▼平成18年度、浜田市一般会計補正予算(第5号)

平成18年12月浜田市議会定例会は12月4日に招集され、会期を21日までの18日間として開催しました。

今議会は、最初に閉会中の継続審査とした3件の決算認定について決算特別委員長報告を行ないました。市長から提出された案件は、補正予算9件、認定3件、条例関係7件、人事関係2件、市道線路関係2件、その他1件の合計24件と、報告が2件ありました。議員からは、条例関係1件、会議規則1件、意見書4件が提出されました。

補正の主なものは、平成19年4月に予定されている県知事・県議会議員選挙費、後期高齢者医療制度に伴い設立される島根県後期高齢者医療広域連合の負担金、漁業経営安定資金の貸付、沖合底曳網漁業者の減船に伴う助成、浜田駅北地区整備事業のまちづくり交付金の追加、石正美術館絵画購入経費などです。

補正の主なものは、平成19年4月に予定されている県知事・県議会議員選挙費、後期高齢者医療制度に伴い設立される島根県後期高齢者医療広域連合の負担金、漁業経営安定資金の貸付、沖合底曳網漁業者の減船に伴う助成、浜田駅北地区整備事業のまちづくり交付金の追加、石正美術館絵画購入経費などです。

この補正予算は、国県補助事業で追加や変更、10月補正予算編成後に新たに生じた急を要する費用、事業費の確定等に伴い不用額が見込まれる事業、職員の退職・採用・異動等に伴う人件費について調整を行なうもので、歳入歳出それぞれ1億3756万7千円を減額し、補正後の予算総額は、396億3468万5千円とするものです。

この補正予算是、国へ送付し、その利害関係者に意見書を提出する機会を与えるため、縦覧及び意見書の提出の手続きについて必要な事項を定めるものです。

この補正予算は、国へ送付し、その利害関係者に意見書を提出する機会を与えるため、縦覧及び意見書の提出の手続きについて必要な事項を定めるものです。

▼公園運動施設条例の制定について
直営で運営している三隅中央公園及び田の浦公園の運動施設について、平成19年4月から指定管理者制度を導入するためのもので

建設業を健全に発展させ、工事における安全や品質の確保とともに、雇用の安定や技能労働者の育成を図るために、公共工事において、建設労働者の適正な賃金が確保されるよう「公契約法」を制定し、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の附帯規定事項の実効ある施策を実施するよう意見書を可決し国へ送付しました。

▼浜田市職員の給与の支給に関する条例等の一部を改正する条例について
この条例の制定理由は、平成18年4月施行の給与制度の抜本改正(地域給制度)の段階的調整から一括実施による職員人件費の削減、合併に伴う職員間の給与調整を行ない、職員間の不均衡を是正するもので、施行は平成19年1月1日とするものです。

▼浜田市職員の給与の支給に関する条例等の一部を改正する条例について
この条例の制定理由は、平成18年4月施行の給与制度の抜本改正(地域給制度)の段階的調整から一括実施による職員人件費の削減、合併に伴う職員間の給与調整を行ない、職員間の不均衡を是正するもので、施行は平成19年1月1日とするものです。

▼島根県後期高齢者医療広域連合の設立について
後期高齢者医療制度の財政運営の安定化を図る観点から、平成20年4月から都道府県ごとに広域連合を立ち上げ事務を処理するための規約を定めるものです。

▼浜田市助役(弥栄自治区長)の選任について同意しました。
○串崎 法之さん(弥栄町)
▼人権擁護委員候補者の推薦について同意しました。
○井川 善吉さん(杉戸町)

▼浜田市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続きに関する条例の制定について
埋め立て処分地施設を設置しようとするときは、施設の概要を記載した書類及び生活環境影響調査の結果を記載した書類を添えて、その旨を県知事に届け出ることとされている。その添付書類を作成するに当たっては、条例で定めるところにより生活環境影響調査の結果を記載した書類を添えて、その旨を県知事に届け出ることとされている。その添付書類を作成するに当たっては、条例で定めるところにより生活環境影響調査の結果を記載した書類を添えて、その旨を県知事に届け出ることと

もに、地方の道路財源の拡充強化を図ることなどの意見書を可決し、その利害関係者に意見書を提出する機会を与えるため、縦覧及び意見書の提出の手続きについて必要な事項を定めるものです。

▼公共工事における公契約法の制定を求める意見書について
建設業を健全に発展させ、工事における安全や品質の確保とともに、雇用の安定や技能労働者の育成を図るために、公共工事において、建設労働者の適正な賃金が確保されるよう「公契約法」を制定し、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の附帯規定事項の実効ある施策を実施するよう意見書を可決し国へ送付しました。

▼浜田市三隅中央公園及び田の浦公園運動施設条例の制定について
直営で運営している三隅中央公園及び田の浦公園の運動施設について、平成19年4月から指定管理者制度を導入するためのもので

議長直行メールを開設しました

議長や市議会に対するご意見・ご要望・ご提言などお気軽にお寄せください。

必ず議長自ら目を通して回答させていただきます。(住所・氏名を明記の上送信ください)

E-mailアドレス : chairman@city.hamada.shimane.jp



議員研修状況

合併1周年を記念して11月30日に、浜田市議会と島根県立大学総合政策学会共催により講演会を島根県立大学で開催しました。浜田市議会では議会改革検討委員会を立ち上げ、議会の活性化と市民の負託に的確に応えることを目指していることから、講師に前三重県知事の北川正恭氏・早稲田大学大学院公共経営研究科教授を招き「合併後のまちづくりと地方議会」と題しての講演を受講しました。北川教授は、行政改革及び地域振興で人を頼る「他責」文化から自ら動く「自責」文化への転換を提言、また、「従来の『ないものねだり』から『あるものを探し、磨き作るべき』と地域資源を活かし、知恵を絞る必要性を力説されました。

今回の研修において得たことを議員一同市政に十分反映させ、浜田市の発展と住民福祉の向上に努力を傾注して参ります。

議員研修会の開催

【議会改革検討委員会の答申】

議会改革検討委員会は、平成18年10月23日と12月21日に議長に次のとおり検討結果を答申しました。

(1) 〔議会の監視機能の強化〕

① 市民との情報の共有を図るために、市の重要な会議や各種審議会等について「審議会等の会議の公開に関する指針」を定め、積極的な情報公開に取り組まれるよう市長に要請されたい。

② 市長による専決処分は、地方自治法の改正によりその要件が明確化されたが、その趣旨に沿つて対応されるよう市長に要請されたい。

(2) 〔議会運営のあり方〕

議会開催時の出席者・説明員控え者については、業務の効率化を踏まえ、次とのおり市長等に通知されたい。

① 定例会開催日及び表決日で質疑等の予定がない会議の場合には、執行部説明員の控室待機を要しないこととされたい。

② 一般質問、議案質疑を予定する会議においては、答弁を求められる説明員を除き、控室待機を要しないこととされたい。

③ 議会の会議における議員の呼称については、〇〇番〇〇君

(3) 〔広報広聴活動の充実〕

① 定例会の会議予定や議事日程、一般質問の質問項目については、今後も市民に、より早い情報提供に努められたい。

② 議長交際費は、支出内容、金額等が詳細に掲載され情報公開が図られているが、その根拠となる支出基準も掲載されたい。

③ 議会から各種委員会等委員に複数選出しているものについては、その代表者が会議の状況を少なくとも年1回程度全議員に報告されたい。また、会議資料についても他の議員が閲覧できるよう整備が望まれる。

④ 市議会ホームページは、市民が見やすくわかりやすい掲載に工夫し、委員会や会派、個人の視察についても、詳しい報告書を19年度から掲載して実施内容の公開に努められたい。

⑤ 広聴機能として、気軽に意見等をメール送信できるよう具体例を掲載するほか、表現等を改善されたい。

⑥ 議会の全員協議会については市民の傍聴を原則可能とし、閉会中に開催する調査会についても、公開できる会議は傍聴を認める取り扱いとされたい。

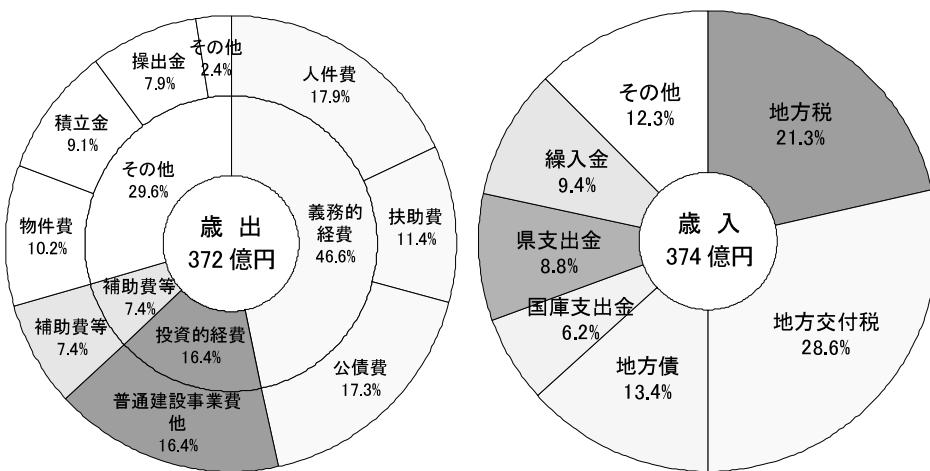
一般質問の一問一答方式を導入



一般質問の対面方式による一問一答の様子

平成17年度「新浜田市」の決算を認定

決算特別委員会報告



*上記の数値は、一般会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、公共用地先行取得特別会計を合計した、平成17年4月1日から平成18年3月31日の決算額です。

平成17年度浜田市一般会計、特別会計、企業会計の決算認定について、12名の委員で閉会中に慎重に審査を行いました。市税及び中山間地域等直接支払交付金事業に関する不適正事務処理に関しては、集中的に審査を行いました。

① 市税等の不適正事務処理については、全容解明に向け、適切な調査を実施することと迅速な収束を望む。さらに人為的ミスを防ぐためのソフトとハード両面でのシステムとチェック体制を構築したい。
 ② 「自治区間格差」という言葉の共通認識を確立し、格差の是正に努め、一體的なまちづくりを推進されたい。
 ③ 第三セクターの健全経営を促すよう努力すると同時に、各種団体等への補助金や助成金についての費用対効果の検証を行い、研ぎ澄まされた経営感覚を持つて無駄のない効率的な行政運営の推進に努力されたい。

④ 滞納に対して、効果のある市民サービスの制限やペナルティなどの検討、先進地事例の調査研究を実施されたい。また、早めの臨戸訪問を行うなど滞納の初期段階での接触を行い、徴収率の向上による自主財源の確保に一層の努力をされたい。

⑤ 本庁と支所間の指示命令系統の確立したシンプルで機能的な、モチベーションが高まるような組織体制の構築に取り組まれたい。

一般会計については以上の5つの意見を見付して認定すべきものとした委員長報告を本会議で行い、採決の結果、各会計の決算を認定しました。

その他の質問
水道事業について

行財政改革推進について

三浦保法議員

当市の行財政改革推進のため、若手職員のプロジェクトチーム「フロンティアプロジェクト21」の立上げがあつたが、目的・位置づけ・民間からの参加者等について問う。

質問

当市の行財政改革推進のため、若手職員のプロジェクトチーム「フロンティアプロジェクト21」の立上げがあつたが、目的・位置づけ・民間からの参加者等について問う。

若手職員の新鮮な第一線の現場感覚を新浜田市の行財政運営に活かすため設置するもので、若手職員の視点から民間経営の理念や手法を参考にし、国等から出された新しい施策や先進自治体の事例を調査研究し、その成果を浜田市行政改革推進本部に報告するものである。

民間人の参加は当面考えていないが、若手職員には行財政改革を自らの課題と考え、民間との連携を図りながら、民間のノウハウを吸収させたい。

教育現場を取り巻く諸課題と対応について

川神裕司議員

① 現在就学校選択の弾力化が推進されているが、教育委員会の取り組みはどうか。また、校区外通学基準の運用はどうようになされ、その議論にPTAは入っているのか。
 ② 文科省がいじめについて実態調査を求めているが、「いじめを許さない学校づくり」にどう取り組んでいるのか。

① 学校選択制に関しては、学校は地域の中に存在し、地域で子供を育てることが教育の原点であることから採用していない。校区外通学の基準はあくまでもいじめ、地理的问题、部活動等学校独自の活動に関する特別な事情がある場合のみとし、基準見直し委員会はPTAは入っていない。

② 道徳教育、人権教育の徹底や、いじめ発見時、教職員が一丸となり即座に対応するよう意識改革を促している。

一般質問

議会を傍聴しませんか

平成19年2月1日発行

はまだ市議会だより

少子化対策の強化について、妊婦の無料診察回数の増加、子育て支援企業の優遇強化、「出会い創出」事業の奨励等、独自の施策を図られては。

重要問題であり、検討する。
質問
人材育成セミナーの進捗状況と、矯正施設での新卒者を含めての地元雇用対策を問う。

答弁
課題もあるが定住雇用に連セミナーも併せ、諸機関と協議しつつ積極的に取り組む。

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

少子化対策と産業振興定住雇用創出について

道下文男議員

小学校英語教育について

鎌原ヤシコ議員

障害者自立支援法の現状と今後の方針

西村健議員

浜田医療センターの移転・新築について

江口修吾議員

介護保険について

下隅義征議員

少子化対策の強化について、妊婦の無料診察回数の増加、子育て支援企業の優遇強化、「出会い創出」事業の奨励等、独自の施策を図られては。

重要問題であり、検討する。
質問
人材育成セミナーの進捗状況と、矯正施設での新卒者を含めての地元雇用対策を問う。

答弁
課題もあるが定住雇用に連セミナーも併せ、諸機関と協議しつつ積極的に取り組む。

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 雲城小学校の最終年度の研究発表会を見ての感想は。

② 小学校英語教育研究協議会のメンバーに地域住民も参加し、幅広い意見を聞くべきと思うが見解を問う。

③ 英語指導者の必要な人員、人材の確保についての考え方を問う。

答弁
① 子ども達が生き生きと目を輝かせて授業に臨む姿、雲城小学校の取り組みが、本当にすばらしい成果をあげていると評価している。

② 今後は、地域住民の参画について検討する。

③ 授業の成果を上げるためには、外国人の英語指導助手の存在が不可欠と考える。

今後は小学校専属ALTの配置を検討する。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

障害者自立支援法施行に伴い、負担増による利用量や施設収入に変化はあるか。

答弁
利用者負担は増えているが、利用量は変化していない。施設収入は減少しており、対応について検討されている。

答弁
県は、通所の中止や入所から通所への切り替えの事例を発表している。全面的な実態調査が必要ではないか。

答弁
県は、通所の中止や入所から通所への切り替えの事例を発表している。全面的な実態調査が必要ではないか。

共同作業所の地域活動支援センターへの移行や補助金についてどう考えているのか。

できるだけ支援センターへの移行を希望している。補助金は、現行水準を下回らないようによく考えていく。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

浜田医療センターの基本設計について当初計画では、基

本計画の機構本部承認が7月となっていたのに、12月の全員協議会での報告となつた。

答弁
平成21年開院予定、成人病センターとの合築、自由通路の病院への接続など、大きな変更は無いとの理解でよいか。

答弁
県は、通所の中止や入所から通所への切り替えの事例を発表している。全面的な実態調査が必要ではないか。

答弁
県は、通所の中止や入所から通所への切り替えの事例を発表している。全面的な実態調査が必要ではないか。

医療機関の理解と協力のもと関係機関との連携を強化し、地域リハビリテーションのネットワークの構築を目指したい。これにより維持期間の移行を希望している。補助金は、現行水準を下回らないようによく考えていく。

復帰を支援する体制の整備につなげたい。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

答弁
② 他市は地域活動が活発であり、結果、介護認定者、利用者（特に在宅サービスの利

瀬戸ヶ島土地利用にスローフード・パーク「道の駅」、年中ダイビング可能な「ミニ・アクアス館」、釣堀等、ツーリズムを視野に入れては如何か。

非常に興味深い意見であり、参考にしたい。

その他の質問

国民健康保険証のカード化について

① 浜田市の介護保険の現状について

② 県下の他市から学ぶ点について

③ 浜田市の今後の介護保険の在り方について

答弁
① 保険料は県下8市で最高であり、基金よりの借入金も出雲市と浜田圏域のみで当地域が最高である。今後の保険料について現時点では数字の提示は難しい。

議会を傍聴しませんか

はまだ市議会だより

平成19年2月1日発行

特產品作りについて

角田 勝 幸議員

質問

- ① 農業生産者への指導体制について
- ② 農産物の販売体制や社会復帰センターへの供給体制について

答弁

- ① 特產品づくりについて
は、地域で生産され、知名度の高いものや、存在が知られなくて良いものもあり、特產品に結びつくよう検討したい。また、県やJAの指導体制は共同出荷に力点が置かれ、農家とのアンバランスがある。きめ細かい情報提供や意見交換の「場」づくりは必要不可欠と考えており、早期に取り組んでいく。
- ② 販路確保については、社会復帰センターへの食材提供の情報もあり、地域経済の活性化への大きなマーケットを考えている。生産者と連携を密にして取り組みたい。

団塊世代への対策とツーリズム浜田方式

西田 清久議員

質問

- ① 浜田市内外の団塊世代への今後のまちづくりアンケートの実施について。
- ② 空き家実態をデータ化するため調査する考えはないか。
- ③ 廃校などの空き施設、遊休農地などの活用について。
- ④ ツーリズムの取り組みで全市一體的な調整機能を持つ担当係の必要性は。
- ⑤ ツーリズムを市内に浸透、理解を広めるため、ツーリズム大会浜田方式の開催は。

答弁

- ① アンケートの考えはないが県の情報を参考にする。
- ② 三隅自治区は情報収集が行われている。今後全市としてのデータ化を十分検討する。
- ③ 積極的な活用策を検討していく。
- ④ 一体的な取組みと、事業の推進体制づくりを検討する。
- ⑤ 全国大会を期に、次年度度浜田方式で開催する。

自治区制の検証と自治基本条例について

江角 敏和議員

質問

- ① 自治区制の本格的な検証のあり方と、その時期を問う。
- ② 地方自治法改正による収入廃止や権限強化を伴う助役の副市長制等への対応は。
- ③ 「自治体の憲法」と言われる浜田市自治基本条例制定の考え方と制定時期を問う。

答弁

- ① 必要に応じて改善を行い自治区制が、より良い制度として定着するよう努めたい。
- ② 来年四月の施行に向け助役条例ほか例規を改正し副市長とする。当面は現在の助役、自治区長の権限を継承する。収入役も当面は現行通りとするが、廃止した場合の事務処理や体制等を研究したい。
- ③ 条例制定は、行政と住民が十分に議論する必要があり、機運の醸成に努めたい。
- ④ 今後の財政運営と機構改革について

公的介護の後退と介護とりあげについて

木村 正行議員

質問

- ① 介護認定の軽度の人から福祉用具やサービス取上げの改悪が四月から行われている。
- ① 浜田圏域のサービス利用削減と介護ベッドや車イスなど用具の貸与中止は何件か。
- ② 寝返りや上半身を起こせればベッドを取り上げるという乱暴な事例がおこつていて、介護ベッドの貸与や購入に、助成を行う市町村もあるが市の対応を問う。

答弁

- ① 改正前と比べヘルパーとデイサービスはそれぞれ74件、60件の利用減である。福祉用具は185件減である。福井県下では実施されていないが、提案を検討したい。
- ① 特に浜田自治区に老朽化した校舎が多く存在している。教育環境の整備は、浜田市教育行政の重要課題であると認識しており、今後、計画的に整備を進めていく。
- ② 現在、一定の基準が必要と考え、規程の整備を行っている。来年度から創設予定の「放課後子どもプラン」も視野に入れ整備していく。
- ④ 電子申請の現状と今後の取り組みについて

教育環境格差の是正について

平石 誠議員

質問

- ① 市内小中学校の校舎、設備等の環境面において、かなりの格差が生じているが、現状の認識と今後の対応方針について問う。
- ② 放課後児童クラブにおいて、自治区ごとに運営形態が様々であり、トラブルも生じていると聞く。現状の認識と今後の対応方針について問う。
- ① 大半は医療に起因の医原病で、医療費助成すべきでは。自治区国保基金で助成する。
- ④ 他の質問

議決結果一覧

市長提出議案

議案番号		件名	議決結果等
条例議案	議案第148号	サンマリン浜田条例の一部を改正する条例について	原案可決
	議案第149号	浜田市やすらぎの家条例の制定について	原案可決
	議案第150号	浜田市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の制定について	原案可決
	議案第151号	浜田市三隅中央公園及び田の浦公園運動施設条例の制定について	原案可決
	議案第152号	浜田市岡見スポーツセンター条例の制定について	原案可決
	議案第153号	浜田市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	原案可決
	議案第165号	浜田市職員の給与の支給に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
予算議案	議案第156号	平成18年度浜田市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
	議案第157号	平成18年度浜田市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
	議案第158号	平成18年度浜田市駐車場事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
	議案第159号	平成18年度浜田市老人保健医療事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
	議案第160号	平成18年度浜田市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
	議案第161号	平成18年度浜田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
	議案第162号	平成18年度浜田市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
	議案第163号	平成18年度浜田市生活排水処理事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
	議案第164号	平成18年度浜田市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議一般事件	議案第147号	島根県後期高齢者医療広域連合の設立について	原案可決
	議案第154号	市道路線の廃止について	原案可決
	議案第155号	市道路線の認定について	原案可決
認定議案	認定第1号	平成17年度浜田市歳入歳出決算認定について	認定
	認定第2号	平成17年度浜田市水道事業会計決算認定について	認定
	認定第3号	平成17年度浜田市工業用水道事業会計決算認定について	認定
議同意案	同意第12号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意
	同意第13号	浜田市助役（弥栄自治区長）の選任について	同意
報告	報告第21号	株式会社浜田みらい二十一の経営状況の報告について	報告
	報告第22号	専決処分の報告について（公用車の交通事故による損害賠償の額の決定）	報告
請願	請願第4号	国の療養病床の廃止・削減計画の中止等の意見書採択等を求める請願について	採択
	請願第5-1号	用水路の改善に関する請願について（市道土砂の流入）	採択
	請願第5-2号	用水路の改善に関する請願について（畦畔土砂の流入等）	不採択
	請願第6-1号	庶民増税阻止・最低保障年金制度の創設に関する意見書の提出を求める請願について（増税阻止）	不採択
	請願第6-2号	庶民増税阻止・最低保障年金制度の創設に関する意見書の提出を求める請願について（最低保障年金制度の創設）	不採択

議員提出議案

議案番号		件名	議決結果等
議案規則	発議第4号	浜田市議会会議規則の一部を改正する規則について	原案可決
	発議第5号	浜田市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
意見書案	発議第6号	道路整備の財源確保に関する意見書について	原案可決
	発議第7号	公共工事における公契約法の制定を求める意見書について	原案可決
	発議第8号	療養病床の廃止・削減計画等の見直しを求める意見書について	原案可決
	発議第9号	介護保険事業計画の見直しと介護保険事業の充実を求める意見書について	原案可決

■陳情審査状況

番号	件名	審査結果
9	公契約条例制定を求める意見書提出に関する陳情について	採択
15	紺屋町中通り並びに裏通りの側溝改良と道路整備について	採択

委 委 委 委 委 委 委 委 員 員 員 員 員 員 員 員
員 員 員 員 員 員 員 員 長 員 長 員 長 員 長 員 長 員 長 員 長
佐 道 平 三 新 島 三 山 下 石 浦 田 本 浦 崎 豊 文 保 勝 鎌 美 治 男 誠 法 己 利 穂 晃
員 員 員 員 員 員 員 員 長 員 長 員 長 員 長 員 長 員 長 員 長
委員会だより編集委員会

さしあなたの島根あさひ社会復活性化に向け大きく動き始めました。浜田駅の改築が平成21年度に開院予定の浜田医療センターの移転新築に関する基本設計が示され、これに伴う年度中に完成する等、活性化に向け大きく動き始めました。

昨年は、合併一周年

あとがき